

明治四十四年度

學事年報

滋賀縣立彦根中學校

稟議按

明治四十五年五月一日

校長

總務

主任

合議



知事宛

學校長

分八三

進達書

一明治四十四年度 學事年報 一冊

右進達候也

滋賀縣立彦根中學校

滋賀縣立彦根中學校

第一編 第一卷 第一號

第一編

第一卷

第一號

明治四十一年正月一日

第一編

明治四十一年度

# 學事年報

滋賀縣立彦根中學校

目 録

- 一、學校、設置、廢合及設備、狀況
- 一、有資格教員、教員免許狀、受得シタル事由別
- 一、生徒訓育、狀況
- 一、生徒修學業ノ進否
- 一、生徒修學旅行、狀況
- 一、入學者、願者、關シテ狀況
- 一、入學者、父兄、職業別
- 一、補習科、關シテ狀況
- 一、學校清潔方法施行、狀況
- 一、學校醫務視察、狀況
- 一、學校醫員資格別











受験者	五八	六五	八二	九七	一〇九	四一一
及第者	五八	六一	七七	九九	九四	三八三
受験 <sup>ト</sup> 及第 <sup>ノ</sup> 歩 <sup>合</sup>	一〇〇	九四	九四	九六	八六	九三
欠試者	一	一	三	一	一	四
計						

本學年十月十五日より同二十日迄六日間各學年  
 學生徒五十一名ヲ教員三名ニテ引率シ  
 名所舊蹟其地安真地見學ノ目的ヲ  
 以テ奈良良耆野和歌山大阪地方ノ  
 修學旅行ヲ行フ

生徒 修學旅行ノ狀況

一 明治四十四年五月六日 第五學年以下各學年  
 生徒三百九十名ヲ教員十五名ニテ引率シ  
 身體鍛練ノ目的ヲ以テ縣下大上郡日夏  
 村荒神山ヲ經テ愛知郡秦川村大子松尾寺  
 ノ金剛輪寺ニ修學旅行ヲ行フ

一 同年十月十五日より同二十日迄六日間各學年  
 學生徒五十一名ヲ教員三名ニテ引率シ  
 名所舊蹟其地安真地見學ノ目的ヲ  
 以テ奈良良耆野和歌山大阪地方ノ  
 修學旅行ヲ行フ

一 明治四十四年十月十五日より同二十日迄六日間各學年

一、同年十月十八日ヨリ同二十日ニ至ル三日間第五  
 學年生徒四十名ヲ教員三名ニテ引率  
 シ軍隊生活ノ狀況視察兵式教練  
 見學并ニ實包射擊實施ノ目的ヲ  
 以テ敦賀歩兵第十九聯隊ニ修學旅  
 行ヲ行フ

一、同年十月十九日第五學年及第四學年  
 生徒ニシテ修學旅行ニ參加セザリシ者  
 ノ内二名及第三學年生徒二百六十三名ヲ  
 教員十三名ニテ引率シ安土城址ノ旧  
 蹟踏木且ノ目的ヲ以テ安土山ニ修學  
 旅行ヲ行ヒケリ

入學志願者ノ關係狀況

本學年生徒ヲ募集セシハ第一學年  
 限リ約百名ニシテ志願者百七十四名  
 アリ内受験者百五十九名ニシテ入學許  
 可セシハ百二名ナリ其學歴別左ノ如シ  
 從前ノ學歴別入學許可シタル者  
 入學許可セザル者

高寺小學校卒業者	三九	三〇
高寺小學校一學年修業	三三	二九
高寺小學校二學年卒業	二八	一九
高寺小學校四學年卒業	二	四
計	一〇二	七二



五突、自轉車貸業

無 職 業

計 10 11

...

...

...

...

...

...

...

...

...

入學者父兄、海業同

補習科：関入状況

本校：ハ未ダ補習科ノ設備ナキ為ソ記入

ハキ事項ナシ

...

本校：ハ未だ蘇門答臘ノ島嶼ニテハ  
 蘇門答臘ノ島嶼ニテハ  
 ハキキ一頁ナシ  
 本頁：ハ未だ蘇門答臘ノ島嶼ニテハ  
 蘇門答臘ノ島嶼ニテハ

學校清潔方法施行狀況

清潔方法施行、關シテハ前年ノ通りニシテ

明治四十三年十月八日

皇太子殿下御台臨アウセラレタス永久

記念ノ爲メ毎週水・土曜日ニハ生徒ヲシテ

半分迄交替シ、各教室・理化教室・博物教室

・地歴教室・圖書教室・廊下・剣柔道場

生徒控所ヲ清潔シ、大掃除ヲナサレム是レ

一ハ以テ奉公ノ微表ヲ實行シ表ハスト共ニ

記念トシテ永ク此習慣ヲ持續シ以テ訓練

ノ一方法トナサレガ爲メナリ

特別教室及事務室・生徒控所廊下

等ニ毎日放課後小使シテ清掃セ

ノ便所、毎日掃除ヲナサシムル、外毎週一回（日曜日）大掃除ヲナシ、防臭劑ヲ用ヒ且適宜ノ石灰乳ヲ撒布シ以テ豫防消毒法ヲ施行シツ、アリ又各室及廊下ニハ日毎水ヲ入シ以テ痰壺ヲ備附ケ毎日二回以上廊下ニ撒水ヲナシ以テ塵埃ノ飛散スルヲ防遏セリ、殊、明以三十二年二月設定ノ當校掃除規程、基キ各教室及付屬廊下ニ生徒ヲテ、放課後輪番ニ四名宛、級長副級長文番、監督シ毎日掃除ヲナサシムル、客室宿舎自修室、朝夕二回令生ヲシテ清掃セシメ、ワ、アリ、特、夏季ニアリテハ大掃除ヲ為スハ例年ノ通り、シテ便所等掃除ニ至リテハ本校ト異ナラシ

學校醫視察ノ狀況

學校醫、視察セシハ七十回ニシテ明治三十四年四月十三日ヨリ十五日、至ハ三日間、及至月十八日十九日ノ二日間、身体検査ヲ施行ス。検査人員四百四十九人内、強健者百四十四人、中等者二百五十一人、薄弱者五十五人、シテ疾病者十六人ナリ。

身長 平均 一五五・〇六

體重 平均 四七・七九

胸圍 常時平均 七七・二

同 愈厚 平均 七・二

脊柱 正 三八八

左耳弱

二

右耳弱

一

後屈中

九

後屈弱

四九

兩眼正視

三六二

左眼正視

三九八

左眼近視

五一

右眼正視

三九七

右眼近視

五二

眼疾

一五

聽力：障害なし者

四二

耳疾

五

齒齙なし者

一六四

明治四十四年五月十六日 寄宿舎生一名 齋扶的里

ニ罹リタルニヨリ 學校醫檢診 其結果、報告ノ

上患者ヲ病室ニ隔離シ豫防消毒ヲナシ

舎生一同ノ健康診斷ヲ行ヘリ 同月二十一日

至リ該患者全治セラレテ更ニ又健康診

斷ヲナシ警戒ヲ解ク

同月二十日 舎生一名 齋扶的里 疑似患者

發生セシヲ以テ 豫防的血精注射ヲ行ヒ同

月二十日 舎生一般ノ咽喉疾患者ニ對シテ

療ヲ施シ警戒ヲ解ク

同月三日 又一名ノ同病疑似者發生セシ

ニ付テ同様血精注射ヲ行ヒ舎生一同ノ集

會シ齋扶的里及夏期病ニ就キ豫防的

衛生講習及健康診断ノ施行ノ... 凡そ講習所に入場し、健康診断を受ける者は、講習所長ノ指示ニ従フ。講習所長ハ、講習所ノ管理ニ當リ、講習生ノ健康ニ注意シ、必要ノ時ニハ、講習生ノ健康診断ヲ行フ。講習所長ハ、講習生ノ健康診断ノ結果ヲ、講習所ノ記録簿ニ記載ス。講習所長ハ、講習生ノ健康診断ノ結果ヲ、講習所ノ記録簿ニ記載ス。講習所長ハ、講習生ノ健康診断ノ結果ヲ、講習所ノ記録簿ニ記載ス。

學校醫資格別

種

別

員

元 醫學部 高等 中學校 科卒業

一

Blank lined area for notes or additional text.



生徒健康ノ状況

生徒ノ健康ノ状況ハ一般健全ニシテ  
疾病缺席者ハ僅少ナリ 是レ近來  
陸上運動トシテハ 剣道柔道ヲ準正科  
トシテ教授スル外 野球・庭球ヲ又水上  
運動：漕艇・水泳ヲ為サレムル等體  
育奨励ノ結果ナラシ然レ氏夏季ニハ  
風土病タルマラリア病ニ罹ル者多シ

學務報告書

滋賀縣立膳所中學校

身長、平均、一五五、〇六  
 體重、平均、四七、七九  
 胸圍、平時平均、七七、二  
 胸圍、運動時平均、七七、二  
 體格、強健、一四四  
 同、中等、二五〇  
 同、薄弱、五五  
 疾、病、一六

身體檢查、成績

身長、平均、一五五、〇六

體重、平均、四七、七九

胸圍、平時平均、七七、二

胸圍、運動時平均、七七、二

體格、強健、一四四

同、中等、二五〇

同、薄弱、五五

疾、病、一六

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

マウリア病：罹りたる者ノ員數ハ調査セシ  
コトナキヲ以テ 宥宿舎生ノ分ノミヨ掲ク

明治四十二年度 明治四十四年度 増減

一六二五 増二

右豫防トシテハ別ニ施設セズ 治療ハ學校醫  
ニ就キ治療セシム

一八〇

一六二

一六二

一六二

一六二

毎週調査ノ為ニ

傳染病豫防及消毒ノ關ニ施行ノ狀況

傳染病豫防及消毒ノ關ニ施行ノ狀況

シラズラス 毎日各室及廊下等ニ撒水ヲ

ナシ 泥土塵埃ヲ除去シ清潔ニ掃除シ

毎週水土曜日ニハ大掃除ヲ施行ス

又便所ノ時々防臭劑及石灰乳ヲ撒布

シ 毎週日曜日ニハ大清潔法ヲ施行セリ

肺結核罹病者ナシ

トウホム患患者三名アリ 放課後學校醫

宅ニ就テ治療セシム

マナリヤ... 又... 十... 一... 二... 三... 四... 五... 六... 七... 八... 九... 十... 十一... 十二... 十三... 十四... 十五... 十六... 十七... 十八... 十九... 二十... 二十一... 二十二... 二十三... 二十四... 二十五... 二十六... 二十七... 二十八... 二十九... 三十... 三十一... 三十二... 三十三... 三十四... 三十五... 三十六... 三十七... 三十八... 三十九... 四十... 四十一... 四十二... 四十三... 四十四... 四十五... 四十六... 四十七... 四十八... 四十九... 五十... 五十一... 五十二... 五十三... 五十四... 五十五... 五十六... 五十七... 五十八... 五十九... 六十... 六十一... 六十二... 六十三... 六十四... 六十五... 六十六... 六十七... 六十八... 六十九... 七十... 七十一... 七十二... 七十三... 七十四... 七十五... 七十六... 七十七... 七十八... 七十九... 八十... 八十一... 八十二... 八十三... 八十四... 八十五... 八十六... 八十七... 八十八... 八十九... 九十... 九十一... 九十二... 九十三... 九十四... 九十五... 九十六... 九十七... 九十八... 九十九... 一百...

校舎内：於ケル傳染病罹病者及死之者、數  
註其、處置

一校舎内：於ケル傳染病罹病者及死之者  
等ナシ

一寢室舎内、寢具的里患者一名同疑以者  
二名ナリ 死之者ナシ

一 學校內、林、竹、樹、草、花、及、果、樹、等、

雜、木、

一 學校內、林、竹、樹、草、花、及、果、樹、等、

雜、木、

一 學校內、林、竹、樹、草、花、及、果、樹、等、

### 學校園、及學林、及樹栽

學校園、及學林、及樹栽、設備、

一 修身科

修身科、及、學林、及、樹栽、設備、

教科用圖書  
學科圖書、及學科圖書、及學科圖書

### 教科用圖書

教科用圖書ハ別表ノ通採定シ何レモ  
適當ト認ム而用供給上別ニ支障ナレ  
本學年ニ於テ教科書ヲ改定セシハ  
一 修身科

澤柳政太郎著中學修身書 自卷五至五冊

從前ハ井上哲次郎著中學修身教科書ヲ使  
用セシモ該教科書ハ要目ニ拘泥シ説明從テ  
形式ニ流レ乾燥無味ニ傾クノ嫌アリ本書ハ  
之ヲ避ケ務メテ情操之養成ニ力ヲ用ヒ諸ノ  
德及本勢ヲ孤立セルモノトセズシテ連絡綜合シテ  
説明セリ且諸德ノ説明及ヒ道德ノ理論ヲ述ブルニ當  
リテモ寧ロ實踐上ニ重キヲ置キ單ニ形式的説明ニ止

スレテ修徳ノ工夫ニ意ヲ用ヒ特ニ現代社會ノ情弊ニ鑑ミ時勢ノ要求スル人格ヲ作ラントスルニ勉メタル点ニ至リテ殆レト他ニ類ヲ見ヌ最後ニ記述ノ文章活氣富ミ諷誦ノ間自ラ感奮興起セシムルモノアリ是レ改テ本書ヲ採用セシ理由ナリ

一、國語科

山田孝雄著 修正 中等文法教科書 自卷一 至卷五 五冊

本書ハ従前ノ教科書ニ修正ヲ加ヘタルモノニシテ諸種ノ点ニ於テ頗ル面目ヲ改メタリ是レ本書ヲ採用セシ理由ナリ

一、歴史科

藤田明著 中等日本歴史 上下二冊

従前ハ上原益藏著新日本小史上下ヲ使用セシモ該

教科書ハ史實簡約、失レ加フルニ、行文平易、過ギカ  
ノ、事實實、敷衍並ニ歴史上ノ用語ヲ授クルニ不便ナラス  
本書ハ是等ノ欠点ヲ補ヒ尚齧頭ノ標記年表ノ挿入各  
章末ニ概括表、附記等アリ教授上便益多シ是レ本書  
ヲ採用セシ理由ナリ

一、物理科

田丸卓郎著 中等 物理學教科書 八五 一冊

従前使用ノ野田貞吉著 新 物理學教科書、比シ  
一般ニ記述ノ方法及ヒ諸法則ノ記載明確ニシテ教理  
的觀念ヲ養成スルニ適シ且數多ノ難用問題及ヒ  
必要ノ用語ヲ英語ニテ記シタルヲ巻尾ニ載セタルハ實  
力ノ養成上便益サカラス是レ本書ヲ採用セシ理  
由ナリ

此書之編纂，其目的在於使學生能於最短時間內，獲得最豐富之知識，且能培養其獨立思考之能力。故本書之編纂，均經過精心之選擇，務求內容之精確與實用。凡屬重要之知識，無不詳加闡述，且配以豐富之例題，俾學生能於練習中，鞏固其學識。此外，本書並注重於學生之興趣之培養，故在編纂時，均力求文字之生動與圖畫之精美，以期學生能於愉快之氣氛中，獲得知識之滋養。

新編教科用圖書對照表

至明治四十五年三月

下上	四	教授時數	第五學年
國語二	一	人倫道 學倫理一	澤柳政太郎著 中學修身書
講讀二	一	學倫理一	
文法一			坪內雄藏編 訂中學新讀本 山田孝推著
			五
			五上
			五下



年級	科目	書名	編者	冊數	備註
第一學年	修身	一 人體	張如政 太師著	一冊	
		一 道德	張如政 太師著	一冊	
	國語及漢文	講讀 一	坪內逍遙編	四冊	
		作文 一	山田孝雄著	一冊	
	習字	一	香川龍溪書	一冊	
		二	香川龍溪書	一冊	
	外國語	會話 一	田田乃武著	五冊	
		文法 一	田田乃武著	五冊	
	歷史	一 本邦	藤田明著	一冊	
		二 外國	山崎直方著	一冊	
地理	一 本邦	山崎直方著	一冊		
	二 外國	山崎直方著	一冊		
數學	算術 一	林鶴一著	一冊		
	代數 一	林鶴一著	一冊		
博物	一 植物	伊藤萬太郎著	一冊		
	二 動物	岩川友太郎著	一冊		
物理	一	田丸卓著	一冊		
	二	田丸卓著	一冊		
化學	一	田丸卓著	一冊		
	二	田丸卓著	一冊		
法制及經濟	一	敬文館編	一冊		
	二	敬文館編	一冊		
圖畫	一 自在	敬文館編	一冊		
	二 畫	敬文館編	一冊		
合計	一		二八冊		
	二		二八冊		

(行印社製本業實江近。根悉)

滋賀縣立彦根中學校理科用圖書一覽表

昭和十五年三月

年級	科目	書名	著者	冊数	備註
第一學年	修身	一 人格論	梁如政 太郎著	一	
		二 中學校修身書	梁如政 太郎著	一	
	國語及漢文	一 國語	坪内逍遙編	二	
		二 漢文	限部字之吉著	一	
	外國語	一 英語	新式英語字帖	二三四	
		二 法語	新式法語字帖	二三四	
	歷史	一 日本史	藤田明著	一	
		二 世界史	關本太郎著	一	
	地理	一 日本地理	山崎直方著	一	
		二 外國地理	山崎直方著	一	
數學	一 算術	林鶴一著	一		
	二 代數	林鶴一著	一		
博物	一 植物	伊藤篤太郎著	一		
	二 動物	岩川友太郎著	一		
物理	一 普通物理	田丸忠著	一		
	二 高等物理	田丸忠著	一		
化學	一 普通化學	田丸忠著	一		
	二 有機化學	田丸忠著	一		
法制及經濟	一 經濟	敬文館編	一		
	二 法制	敬文館編	一		
圖畫	一 自在	敬文館編	一		
	二 實用	敬文館編	一		
合計	一 普通式		二八		
	二 普通式		三〇		

(行印社編輯 東京江近・池澤)



教 任 正 教 諭 會 未 任 正 教 諭 會  
 教 任 正 教 諭 會

甲號表二 公立中學校表 滋賀縣立彦根中學校

種 別	人 員 等	學 科	學 級	教 員	生 員	徒 補
本 科	科	科	補 習	有 資 格	無 資 格	科
第 一 學 年	第 一 學 年	第 一 學 年	第 一 學 年	第 一 學 年	第 一 學 年	第 一 學 年
第 二 學 年	第 二 學 年	第 二 學 年	第 二 學 年	第 二 學 年	第 二 學 年	第 二 學 年
第 三 學 年	第 三 學 年	第 三 學 年	第 三 學 年	第 三 學 年	第 三 學 年	第 三 學 年
第 四 學 年	第 四 學 年	第 四 學 年	第 四 學 年	第 四 學 年	第 四 學 年	第 四 學 年
第 五 學 年	第 五 學 年	第 五 學 年	第 五 學 年	第 五 學 年	第 五 學 年	第 五 學 年
計	計	計	計	計	計	計
1	1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9	9
10	10	10	10	10	10	10

生 徒 定 員

募集 本

人員 補

入 本 第 一 年 科

學 第 二 年 科

志 第 三 年 科

願 第 四 年 科

者 第 五 年 科

補 計 科

入 本 第 一 年 科

從 前 高等小學第一學年修業者  
尋常小學卒業者  
高等小學第三學年修業者

四 五 〇

一 〇 〇

一 〇 〇

一 七 四

一 〇 〇

一 〇 〇

一 〇 〇

一 〇 〇

一 七 四

一 〇 〇

三 九

三 三

二 八

學

教 育

計

大

最 大 均

年 最 少

第 二 年

第 三 年

第 四 年

第 五 年

補 習 科

本 科

補 習 科

最 大 科

元高等小學卒業者  
尋常小學卒業者  
高等小學第一學年修業者  
高等小學第三學年修業者

一 〇 〇

一 七 〇 四

一 三 〇 二

一 三 〇 八

一 〇 〇

一 〇 〇

一 〇 〇

一 〇 〇

五 八

一 〇 〇

二 〇 〇





第一學年	...
第二學年	...
第三學年	...
第四學年	...
第五學年	...
第六學年	...
第七學年	...
第八學年	...
第九學年	...
第十學年	...
第十一學年	...
第十二學年	...
第十三學年	...
第十四學年	...
第十五學年	...
第十六學年	...
第十七學年	...
第十八學年	...
第十九學年	...
第二十學年	...
第二十一學年	...
第二十二學年	...
第二十三學年	...
第二十四學年	...
第二十五學年	...
第二十六學年	...
第二十七學年	...
第二十八學年	...
第二十九學年	...
第三十學年	...

乙 詳表公立學校長正教員在職年數別表 滋賀縣立青根中學校

種 別 學 校 長 正 教 員

五年未滿	1	3
滿五年以上十年未滿	1	4
滿十年以上十五年未滿	1	3
滿十五年以上二十年未滿	1	3
滿二十年以上二十五年未滿	1	2
滿二十五年以上三十年未滿	1	1
滿三十年以上	1	1
總計	7	17

備考 表中ハ印ハ休職者ナリ



